

お客様各位

**Focus Report (12月09日) ー 主要経済指標予測**

インフレ率、為替レート、利率 予測 2016/2017年									
	市場*					TOP5**			
	2016 単月	2017 単月	向う 12ヶ月 累積	2016 通年	2017 通年	2016 単月	2017 単月	2016	2017
	12月	1月				12月	1月	通年	通年
インフレ率(%) IPCA	0.52	0.62	4.88	6.52	4.90	0.47	0.63	6.47	4.80
為替レート 期末(R\$/US\$)	3.39	3.39	-	3.39	3.45	3.40	3.40	3.40	3.60
Selic利率 期末(年-%)	-	13.25	-	-	10.50	-	13.25	-	10.50

\*市場：ブラジル中銀が金融機関等から収集した経済指標予測の中央値。

\*\*Top 5：前2ヶ月の短期的予測の的中率が高かった上位5機関を選び、その予測の中央値を別途集計したもの。

その他主要経済指標予測 2016/2017年		
	2016	2017
GDP(国内総生産)成長率(%)	▲3.48%	0.70%
工業成長率(%)	▲6.68%	0.75%
貿易収支(億米ドル)	470.0億ドル	450.0億ドル
経常収支(億米ドル)	▲200.0億ドル	▲260.0億ドル
外国直接投資(億米ドル)	660.6億ドル	700.0億ドル
公共部門純債務(GDP比-%)	45.20%	51.00%

出所：ブラジル中央銀行

**【サマリー】**

- 2016年、17年GDP成長率予測は、其々▲3.48%（前週比▲0.05%）、+0.70%（前週比▲0.10%）と下方修正。債務負担が重いことから、家計消費や企業投資が停滞。これを要因に、市場は今後も景気回復に遅れが生じるであろうと予想している模様。
- 2017年政策金利（Selic）は10.50%（前週比不变）と、現在の13.75%から3.25%引下げの予測。ブラジルを取巻く外部環境は流動的であるものの、基本的な金融緩和ペースは維持される見込。
- 相次ぐテメル政権閣僚の辞任やカリエイロス上院議長解任を巡る騒動等政治不安が再燃し、一時、レアル売りが優勢な局面もあったが、12月9日に発表されたインフレ率（IPCA）が（11月単月0.18%と前月比△0.08%）と更に改善していたこともあり、ここ数日はレアルが買い戻されている状況。12日現在、1ドル=3.34レアル前後で推移中。